

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社) セメント協会

北陸3県における令和6年度第4四半期のセメント出荷状況は前年同期比▲3.4%、2四半期ぶりのマイナスとなった。2月に降雪のため大幅な出荷減となったことが影響した。

新潟県

前年同期比▲2.9%となった。引続き、柏崎刈羽原子力発電所の安全対策工事向けが堅調。主需要部門別は生コンクリート向け同+0.4%、コンクリート製品向け同▲22.1%、土木向け同+29.4%。

富山県

前年同期比▲2.3%となった。河川工事は堅調であるが、トンネル工事が雪崩の影響を受けて低調。主需要部門別は生コンクリート向け同+8.4%、コンクリート製品向け同▲3.3%、土木向け同▲32.0%。

石川県

前年同期比▲5.5%となった。能登半島地震等の影響が残る中、降雪により出荷が大幅減少した。主需要部門別は生コンクリート向け同▲10.5%、コンクリート製品向け同+35.7%、土木向け同+12.6%。

セメント出荷量（令和6年度第4四半期）

(単位:t、%)

	令和6年度	令和6年度			
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
新潟県	525,101 ▲ 3.7	136,548 ▲ 0.4	139,748 ▲ 10.6	152,414 ▲ 0.2	96,391 ▲ 2.9
富山県	272,702 ▲ 0.8	64,652 ▲ 6.4	73,704 ▲ 2.9	81,014 7.4	53,332 ▲ 2.3
石川県	236,709 ▲ 5.2	55,715 ▲ 17.9	63,396 ▲ 7.6	70,793 11.2	46,805 ▲ 5.5
計	1,034,512 ▲ 3.3	256,915 ▲ 6.2	276,848 ▲ 8.0	304,221 4.2	196,528 ▲ 3.4

(注) 上段は実績、下段は前年同期比